保育園継続入園申出書

年　　月　　日

京極町長　　様

保護者　住所　京極町字　　番地

氏名

電話　（　　）　　－

保育所への継続入園につき、次のとおり申し出いたします。

	ふり 氏　　名		生年月日	性別	備　考
入園児童			年　月　日	男・女	
保育の実施を必要とする理由	父：（　　）、母：（　　）※裏面下部枠内の数字と理由を記入 理由				

上記入園児童以外の家族の状況

	ふり 氏　　名	続柄	生年月日	性別	職　業	課税の有無		備考
						前年度分 市町村民税	前年分 所得税	
入園児童の世帯員			年　月　日	男・女		有・無	有・無	
			年　月　日	男・女		有・無	有・無	
			年　月　日	男・女		有・無	有・無	
			年　月　日	男・女		有・無	有・無	
			年　月　日	男・女		有・無	有・無	
			年　月　日	男・女		有・無	有・無	
生活保護の状況	摘要なし　　摘要あり（　　年　　月　　日保護開始）							

同　意　書

保護者及び世帯全員に関し、住民票の記載事項を住民基本台帳により確認すること、並びに所得税額、住民税額等を課税資料により確認することに同意します。

署名　保護者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

〇裏面の注意をよく読んでから記入して下さい。

記 入 上 の 注 意

この入園申出書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ保育園または役場に提出して下さい。

1　**「入園児童」の欄**は「氏名」にふりがなを付し、**「性別」の欄**は該当するものを○で囲んで下さい。

2　保育園へ入園できる基準は次の表に掲げるような場合で、かつ、両親以外の同居している親族等が児童の保育をできない場合に限られます。

「保育の実施を必要とする理由」の欄については、(　) 内に両親（両親と別居している場合には、現在児童の面倒を実際にみている者）が下の表の（1）から（6）に掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、その該当する番号を全て記入し、かつ、その具体的な状況について、同欄に記入して下さい。

例えば（1）では勤務先・就労時間・就労日数等
（2）では出産予定日等
（3）（4）では傷病名や治療見込み期間等
（5）では災害の程度・復旧見込み期間等

なお、具体的な状況を確認できる書類があればあわせて添付して下さい。

3　**「入園児童の世帯員」の欄**は、入園児童本人以外の入園児童の両親（同居・別居の別を**「備考」**に記入して下さい。）及び同居している親族等の全員について記入するとともに、**「性別」**及び**「課税の有無」の欄**は、該当するものを○で囲んで下さい。また、世帯員の中で入園児童の他に保育園、幼稚園または認定こども園に入所している者がいる場合は、当該施設名、所在地及び電話番号を**「備考」**に記入して下さい。

なお、利用者負担額の決定のために必要な書類をあわせて添付して下さい。

4　保育園への入園については、
・保育園へ入園できる基準に該当しないために入園が認められない場合
・希望者が多数いるため希望する保育園へ入園できない場合
・保育園へ入園できる基準の該当事由により保育の実施期間の希望に添えない場合
がありますので、あらかじめご承知下さい。

保育園へ入園できる基準

保育園へ入園できる児童は、両親いずれも(両親と別居している場合には児童の面倒をみている者)が次のいずれかの事情にある場合です。

（1）1月において48時間以上の就労
（フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など、基本的にすべての就労を含む）
（2）　妊娠、出産
（3）　疾病、障がい
（4）　同居または長期入院等している親族の介護・看病
（5）　災害復旧
（6）　求職活動（起業準備を含む）
（7）　就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）
（8）　虐待やDVのおそれがあること
（9）　育児休業取得中に、すでに保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
(10)　その他、上記に類する状態として町が認める場合